

薬品	意見及び理由
アンチセダン	鎮静剤（キシラジン）の解除が必要と感じたら投与が必要なため。
	10ml 麻酔の覚醒が早くなる。
硫酸アトロピン	（理由なし）
ドミトール犬猫用麻酔薬	10ml 犬猫用麻酔薬・大動物にも非常に使いやすい。
動物用塩プロ注「KS」	麻酔薬で(局)プロカイン塩酸塩を溶解して使用したことは、NOSAI兵庫開業時を通して行ったことはありません。動物用塩プロ注「KS」を使用しますので、薬価基準表に収載されることを希望します。
解熱鎮痛剤座薬	（理由なし）
ESE	白筋症のときに使いたい。
	子牛の白筋症で使用するのでESEを薬価に加えて欲しい。
	子牛白筋症治療時のESE（セレンとビタミンE）製剤を薬価基準に記載して欲しい。
ビタミンB1	運動器疾患、神経疾患にビタミンB 1 剤収載。
モリヘパミン （アミノ酸製剤）	虚弱子牛の治療にアミノ酸製剤が必要である。
アミノ酸製剤 セレン製剤	新生子牛に使用するアミノ酸製剤とセレンの注射剤を追加して欲しいです。
セレン製剤	（理由なし）
エルグルタミン酸-アルギニン	（理由なし）
ポリミキシンB	緑膿菌感染の乳房炎等には早期の使用は有効と考えられる。
カルバゾクロムスルホン酸 ナトリウム（アゾナ注）	止血剤のカルバゾクロムスルホン酸ナトリウムを収載して欲しい。
キトサン製剤	乳房薬剤注入の薬剤に、キトサン製剤を加えてほしい。
ジモルホラミン	新生子呼吸障害（新生子仮死）に用いるため。
シメチジン	人体薬 腹痛・胃潰瘍治療の目的。
ブチルスコポラミン	人体薬 腹痛・胃潰瘍治療の目的。
セトラキサート塩酸製剤	（理由なし）
点眼薬	保険薬を追加して欲しい。点眼薬は人体薬は数多くあるが、家畜点眼薬は一つもない。
	43 眼洗浄に点眼を含むとあるが、共済薬価に点眼薬が無いと、結膜炎や角膜炎の治療に苦勞する。放置すると高い確率で角膜白濁し失明に至るため、是非、点眼薬か眼軟膏を薬価に追加して欲しい。
眼軟膏等の局所薬	感覚器疾患用薬剤が収載なし。
乳頭腫の治療薬	乳頭腫の治療薬を追加してほしい。
フロセミド	（理由なし）
ヘパリン （抗凝固剤）	播種性血管内凝固の治療に抗凝固剤が必要である。
ミノファージェンC	（理由なし）

薬品	意見及び理由
ヨクイニン	腸間膜脂肪壊死症、牛乳頭腫（パピローマウイルス）治療時の漢方薬（ヨクイニン）の使用を薬価基準に記載して欲しい。
メデランチル	食欲改善に効果がある。
ルーメンファイブ	ルーメンファイブは鼓張症に効果あり。農家自ら投与して事故があったと聞いたことがあります。
ボバクチン	共済で開発した生菌製剤であるのに共済診療に適用されないのはおかしい。
ソルデム 1	500ml, 158円 子牛の重度の脱水時に循環血液量を確保するには、開始液が最適と考える。
	子牛の重度脱水の治療にカリウムイオンの含有されない開始液が必要である。
経口補液剤（エレクトロプラス）	胎児共済にともない。
経口補液剤	子牛下痢症に対する経口補液剤の薬価基準表収載。
チルミコシン経口薬	（理由なし）
ベテキチン（創傷被覆保護材）	創傷治療に用いるベテキチン（創傷被覆保護材）の採用をしてほしい。
駆虫薬	（理由なし）
	寄生虫検査は有るが、駆虫薬がない、また眼科疾患に使用する薬品が基準表にないため薬剤が保険外となる、抗生剤等点眼すれば適用外使用となり削除される、動物用医薬品として有るものは薬価基準表に含めていただきたい。
イベルメクチン製剤	ニキビダニ感染時のイベルメクチン製剤使用は治療なので薬価に記載して欲しい。
イベルメクチン製剤	内外寄生虫疾患へイベルメクチン剤投与に給付する。
イベルメクチン製剤	イベルメクチン製剤の注射薬・ブアオン薬の給付をお願いします。
アイボメック注	時々使用するため。
CIDR	CIDRの保険適用（繁殖障害の治療薬として、一般的になっており使用頻度も多く、農家負担を軽減すべきと考える。）
	CIDRを用いた繁殖障害治療が一般的になってきているため。
	繁殖障害の治療のひとつとして導入すべきと考える。
	繁殖障害の治療としてのシダー（単独あるいはホルモン剤と併用）は、ホルモン剤単独時よりも治療期間が短縮され、農家負担が軽減されるため。
腔内留置型プロゲステロン徐放剤	以前より腔内留置型プロゲステロン徐放剤（イージーブリード、シダー、オバプロンV等）の薬価表記載が見送られてきています。その理由は、畜主が投薬する機会が多いためという説明ですが、これらの動物用医薬品は要指示薬ですから、本来獣医師が診断の上で使用すべき薬剤だと考えます。フィールドでは、使用頻度も多く、なおかつ、繁殖領域における有用性も高いものですので、是非薬価表に記載することを希望いたします。
	他の同様の薬品と比べ高価だが、大いに効果があると思われるため。
	繁殖障害の治療薬として一番効果があり、繁殖成績を向上させ、畜産経営の向上に大きく役立つと思われる。
	プロゲステロン放出腔内挿入剤の使用に給付して欲しい。
オバプロン、イージーブリード等	繁殖用薬剤として効果がある。

薬品	意見及び理由
抗生物質	新しい抗生物質の薬価基準表への導入を望む。
抗生物質	新しい医薬品について、薬価基準表へ可能な限り積極的に取り入れられることを希望する。
抗生物質	新しい抗生物質の薬価基準表への導入を望む。 産業動物診療獣医師の育成のためにも、今後の技術料の低減には反対する。